日高管内学力向上推進会議

**「夢と志をもち、可能性に挑戦する子ども」**

**10の指標について　　　【教職員版】**

平成30年度第１回日高管内学力向上推進会議（平成30年６月８日開催）において、各学校種、関係機関の委員が、管内で育成を目指す子ども像（「夢と志をもち、可能性に挑戦する子ども」）について協議しました。

以下に、育成を目指す子ども像の実現に向けた「10の指標」を示していますので、校内研修などの機会に全教職員で振り返り、各学校における教育活動の検証改善の一助として活用願います。

※Ａ：そう思う　Ｂ：だいたいそう思う　Ｃ：あまりそう思わない　Ｄ：全く思わない

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指　標 | 回　答 | 理由 |
| 児童生徒の姿について |
| ①　児童生徒は、学校、家庭、地域、社会の中で「自分が必要とされている」と感じることができる機会が与えられている。（自己有用感の育成） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| ②　児童生徒は、自分のよさを認識し、将来の夢や目標に向かって努力することができている。（自己肯定感の育成） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| ③　児童生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。（コミュニケーション能力①：思考力の育成） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| ④　児童生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている。（コミュニケーション能力②：表現力の育成） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| ⑤　児童生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている。（コミュニケーション能力③：話を聞く力の育成） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| 学習指導について |
| ⑥　授業の中で目標（めあて・ねらい）を児童生徒に示す活動を計画的に入れている。（「見通す・振り返る」学習活動の徹底①） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| ⑦　授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている。（「見通す・振り返る」学習活動の徹底②） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| ⑧　各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けている。（読解力等の言語能力の育成） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| ⑨　道徳の時間において、児童生徒自らが考え、話し合う指導をしている。（道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |
| ⑩　総合的な学習の時間等において地域（「ふるさと日高」）を題材とし、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしている。（地域の発展に向けた創造力の育成） | Ａ　　Ｂ　　Ｃ　　Ｄ |  |